

令和6年度第2回八千代市総合教育会議議事録

- 1 日 時 令和7年3月25日（火）
 - 開 会 午前10時00分
 - 閉 会 午前10時55分

- 2 場 所 八千代市教育委員会庁舎2階 大会議室

- 3 出席者【構
（敬称略）

市長	服部 友則
教育委員会教育長	嶺岸 秀一
教育委員会委員	石井 伸一
教育委員会委員	川嶋 一永
教育委員会委員	左海 尚子
教育委員会委員	三橋 洋子
【説明員】 教育次長（学校担当）	高原 敬介
教育次長（社会教育担当）	伊藤 栄治
教育総務課長	渡邊 久貢
学務課長	兒玉 健司
指導課長	加藤 英昭
教育センター所長	向 智広
保健体育課長	宗像 洋
生涯学習振興課長	井澤 延浩
文化・スポーツ課長	大野 光弘
文化・スポーツ課主幹	宮澤 久史
【事務局】 企画部長	赤城 哲寛
企画部次長	河原 浩樹
企画経営課長	加瀬 充男
企画経営課副主幹	古市 雅之
企画経営課主査補	酒井 健
企画経営課主査補	鈴木 教央

4 開 会

○服部市長 ただいまから、令和6年度第2回八千代市総合教育会議を開会いたします。

会議の進行につきましては、「八千代市総合教育会議の運営に関する要領」第3条第1項の規定により、私が務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

会議の開会にあたり、一言、挨拶を申し上げます。

5 市長挨拶

○服部市長 委員の皆様におかれましては、本日の会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

本日の議題は、議題1「八千代市教育大綱について」、議題2「学校施設の整備について」、議題3「教育DXに向けた八千代市教育ネットワークシステム環境について」、議題4「文化財の活用について」の4点でございます。

いずれの議題も、本市の今後の学校教育並びに社会教育において、大変重要な課題となっております。委員の皆様から忌憚のないご意見を頂戴し、実り多い会議となることを期待いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

6 議事録署名人の指定

○服部市長 次に、議事録署名人の指定をいたします。私のほか、嶺岸教育長、よろしくお願いいたします。

○嶺岸教育長 はい。

7 議題1 八千代市教育大綱について

○服部市長 それでは、議事に入らせていただきます。議題1は「八千代市教育大綱について」でございます。内容については企画部から説明をお願いします。

○加瀬企画経営課長 私から、八千代市教育大綱について、ご説明いたします。初めに資料の確認をいたします。資料1として「八千代市教育大綱

（案）」、参考資料 1 として「八千代市総合計画後期基本計画部門別計画第 2 章」、参考資料 2 として「八千代市総合計画後期基本計画（原案）における修正事項一覧」の 3 点を配布させていただいております。

まずは、参考資料 2 をご覧ください。前回の総合教育会議において、後期基本計画の「教育委員会」が所掌する部門別計画の第 2 章について、ご説明させていただき、委員の皆さまからご了承を頂いたところですが、「八千代市総合計画審議会」「パブリックコメント」からの指摘及び教育委員会からの修正依頼を受け、後期基本計画（原案）を修正いたしました。参考資料 2 の表の一番右側上段の「区分」と記載した欄は、修正するに至った区分を表示しており、総合計画審議会の答申・ご意見を受けて修正したものについては「審議会」、パブリックコメントで寄せられたご意見を受けて修正したものについては「パブコメ」、教育委員会からの依頼を受けて修正したものについては「教育委員会」と記載しております。また、ページ数は参考資料 1 の「八千代市総合計画後期基本計画部門別計画第 2 章」とリンクしてあります。修正箇所については 6 項目ございますので内容について一つずつご説明させていただきます。

1 点目は、6 2 ページ「第 1 節教育 1 学校教育」の基本方針部分となります。教育委員会から修正依頼を受け、修正後欄に掲載しているとおおり、修正いたしました。修正理由としては、第 2 期八千代市学校推進計画を策定するにあたり、八千代市総合計画後期基本計画と齟齬が発生したためです。

2 点目は、6 3 ページ「第 1 節教育 1 学校教育」の施策内容部分となります。パブリックコメントからの意見を受け、修正後欄に掲載しているとおおり、「ウェルビーイングの向上」を追記いたしました。修正理由としては、国の第 4 期教育振興基本計画の基本方針と整合を図るためです。

3 点目は、6 4 ページ「第 1 節教育 1 学校教育」の施策内容部分となります。教育委員会から修正依頼を受け、修正後欄に掲載しているとおおり、適切な表現に改めました。

4 点目は 6 4、6 5 ページ「第 1 節教育 1 学校教育」の施策内容部分となります。6 2 ページと同様にパブリックコメント終了後に教育委員会から修正依頼があり、修正後欄に掲載しているとおおり、小項目細目を 3 から 4 へ

1つ追加し、小項目細目名も修正いたしました。修正理由としては、第2期八千代市学校推進計画を策定するにあたり、八千代市総合計画後期基本計画と齟齬^{そご}が発生したためです。

5点目は69ページ「第2節生涯学習 1生涯学習」の施策内容の修正となります。パブリックコメントからの意見を受け、修正後欄に掲載しているとおり、適切な表現に改めました。

6点目は75ページ「第4節スポーツ 1スポーツ・レクリエーション」の施策内容の修正となります。審議会からの意見を受け、修正後欄に掲載しているとおり、現在の正式名称に改めました。以上、6箇所を原案から修正し、参考資料1のとおり「八千代市総合計画後期基本計画部門別計画第2章」として決定いたしました。

最後に資料1「八千代市教育大綱（案）」について説明させていただきます。前回の総合教育会議で教育大綱（案）の内容や構成についてはご了承いただいているところですが、総合計画後期基本計画の内容に修正がありましたので、教育大綱にも若干修正があります。修正箇所につきましては、朱書きで記載してありますのでご確認をお願いいたします。以上が議題1八千代市教育大綱の説明となります。

本日の会議では、「八千代市教育大綱（案）」についてご協議いただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

○服部市長 ただいまの件について、委員の皆様から、ご意見やご質問等がありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。それでは、お諮りいたしますが、本市の教育大綱につきましては、資料1「八千代市教育大綱（案）」のとおり進めてよろしいでしょうか。

○教育委員 異議なし。

○服部市長 異議なしということですので、事務局では作業を進めてください。

8 議題2 学校施設の整備について

○服部市長 議題2は「学校施設の整備について」でございます。3つの項目がございますので、まずは議題2の①みどりが丘小学校分離新設校につい

て、教育委員会から説明をお願いします。

○教育総務課長 私から、学校施設の整備について、ご説明いたします。まず、①のみどりが丘小学校分離新設校から説明させていただきます。西八千代地区の児童数の増加による既存の学校の教室数が不足する等の課題に対応するため、新たにみどりが丘小学校分離新設校を令和8年4月に開校し、当該地区周辺の児童に対して豊かな教育環境を保障することを目的に現在、建設事業を推進しております。

建物概要についてご説明いたします。構造は鉄骨造、地上3階建て。延床面積は、校舎6,000㎡程度、体育館950㎡程度となっております。なお、プールの設置はありません。教室数は普通教室や特別支援教室等も含め、35教室、特別教室は図書室、家庭科室、理科室、音楽室、図工室、ICTルームの6教室となります。その他、職員室・事務室等の管理諸室を整備いたします。

児童数は最大で700名程度を見込んでおりますが、開校当初はこれより少なくなる予定です。学級数は児童数が最大時で26学級程度を見込み、これに対応可能な施設を計画しております。

学校運営期間は、西八千代地区の人口増加が収まる見込みである15年から20年程度を想定しております。

工事の進捗状況についてですが、昨年12月から工事に着手し、3月は主に基礎^く躯体工事を施工しております。令和8年4月に開校できるように令和8年3月15日までに竣工する予定としております。

みどりが丘小学校分離新設校の説明は以上です。

○服部市長 ただいまの件について、委員の皆様から、ご意見やご質問等がありましたらお願いいたします。三橋委員。

○三橋委員 プールを整備されないとのことですが近くの民営のプールを利用するのでしょうか。

○教育総務課長 敷地の面積の都合上、分離新設校にプールの整備は予定しておりませんが、水泳の授業は必要であると考えておりますので、近隣の民間施設あるいは他の学校等の施設を利用した授業の実施を検討しているところでございます。

なお、令和6年度については、市内小中義務教育学校15校で民間施設等を利用しておりますので、分離新設校が特別というわけではございません。

○三橋委員 市内のほかの学校も同様ということで、安心しました。子どもたちに豊かな教育環境を提供できるよう、令和8年度の開校に向けて工事を進めていただければと思います。よろしくお願いします。

○服部市長 他にございますか。川嶋委員。

○川嶋委員 敷地が少し狭いようなお話を聞いたのですが、グラウンドの広さはどの程度ですか。学校生活に支障はないのでしょうか。

○教育総務課長 グラウンドの広さにつきましては約2,400㎡程度（60m×40m程度）となっております。都内の小学校では同等程度の広さで運用している学校もありますが、市内の他の学校と比較すると狭くなっております。屋上に軽運動スペースをすることで、運動スペースの確保を図っております。そのようなスペースを活用しながら、通常の授業や休み時間など、普段の学校生活に関しては工夫しながら行っていく必要があると考えております。

その他、運動会などの行事につきましては、必要に応じて、近隣の学校や総合グラウンドを活用して実施することも検討してまいります。

○川嶋委員 他校との交流も含め、是非ご検討をお願いしたいと思います。

○服部市長 他にございますか。三橋委員。

○三橋委員 小学校については分かりました。中学校の検討状況はどうなっていますか。

○学務課長 ご指摘の中学校の対策につきましては、現在も、副市長を長とする八千代市小中学校等対策検討委員会にて継続した議論が続けているところでございます。

昨年度末の話となりますが、検討委員会は中学校対策の方向性を定め、その内容を本年度の5月にホームページで発表いたしました。内容といたしましては、市立小中学校又は県立高校等の既存施設の活用を軸に進めていくというものでございます。

年度当初、検討委員会は令和6年度中に中学校対策の方針の決定に努めるとしておりました。

しかし、本年度2回行った検討委員会におきまして、今後の当該地区の児童生徒数の推移や千葉県教育委員会による高校改革の状況などを確認したところ、当該地区の子どもたちや保護者の方々にとって、より良い教育環境を提供できるようにするためには、中学校対策の方針決定の時期を先に延ばし、次年度において定まる見込みの諸状況を見極めたうえで検討を続け、決定することが望ましいとの結論に至ったところでございます。

そこで、令和7年度につきましても、検討委員会を継続的に実施し、今後の中学校対策の方針決定に向けた協議を重ねていく予定としております。

○服部市長 他にございますか。それでは、次に議題2の②長寿命化改修について、教育委員会から説明をお願いします。

○教育総務課長 それでは、引き続きまして、②学校施設の長寿命化改修についてご説明させていただきます。

市立の小中義務教育学校においては、多くの学校で設立から40年以上が経過し、校舎・体育館等の建築物や照明、屋外プール等の設備の老朽化が進んでいます。また、トイレの乾式化・洋式化の整備に加え、車いす用トイレやスロープ、エレベータ等の設置といったバリアフリー対応も求められております。

これらの対策として、令和3年3月に策定した八千代市公共施設等個別施設計画に基づき、順次、学校施設の長寿命化改修に取り組んでいるところでございます。

今年度は大和田小学校の長寿命化改修工事に着手しており、令和7年度末の完成に向けて工事を進めているところです。また、大和田中学校の長寿命化改修実施設計も開始しております。

令和7年度は引き続き大和田小学校の長寿命化改修工事及び大和田中学校の長寿命化改修実施設計を進めるとともに、村上小学校の長寿命化改修実施設計に着手する予定でございます。

今後につきましても、個別施設計画に基づき学校施設の長寿命化改修を進めてまいります。

○服部市長 ただいま、学校施設の長寿命化改修の説明がございましたが、ご意見やご質問がありましたらお願いします。石井委員。

○石井委員 長寿命化改修工事で老朽化やバリアフリー対応を進めていくということでしたが、１年間で何校実施するのですか。

○教育総務課長 個別施設計画に基づき、年１校ないし２校程度の長寿命化改修を想定しております。

○石井委員 長寿命化改修を行うことで、きれいでバリアフリー対応が整った学校になることは非常に良いことですが、一方で、年１校から２校の実施となると、長寿命化改修工事の順番がなかなか回ってこない学校も出てくるかと思います。その間にも未実施の学校の老朽化が進むこともあるかと思いますし、ハンデのあるお子さんが入学してくる可能性もあると思います。

その際は随時、老朽化対策工事やバリアフリー対応工事を進めていただき、子どもたちの学校活動に支障をきたさないように対応いただきますようお願いします。

○服部市長 他にご意見やご質問はございますか。左海委員。

○左海委員 長寿命化改修工事において教育環境の改善に向けた新しい設備の導入予定はありますか。

○教育総務課長 この長寿命化改修工事ではバリアフリー対策として、校舎にエレベータを、校舎及び体育館に向かう通路にスロープの設置を考えております。また、校舎の各階及び体育館に多目的トイレを設置するとともに、和式トイレを撤去して洋式トイレに交換します。また、校舎及び体育館の照明をＬＥＤ照明に更新します。

○左海委員 学校としての機能以外に避難所としても利用する施設ですので、誰もが利用しやすい施設になることは非常に良いことだと思います。続けて、もう一点よろしいでしょうか。長寿命化改修工事期間中の授業環境への影響を最小限にする取組があれば教えてください。

○教育総務課長 外壁や内装の改修などにおいては大きな音が出ることもあります。また、工事車両が敷地内に入ってくることも多々あります。このため、学校関係者と工程及び学校行事を共有して、なるべく子どもたちの活動に影響が出ないように工事を進めております。

それから、長寿命化改修工事は工事内容が多岐にわたり、全ての子どもたちが校舎で生活しながら実施することが困難となっているため、子どもたち

に仮設校舎に移動してもらいながら、空いた棟を工事して授業環境への影響を抑える取組をしております。

○服部市長 他にございますか。それでは、次に議題２の③学校空調設備について、教育委員会から説明をお願いします。

○教育総務課長 ③の学校空調整備についてご説明いたします。市立小中義務教育学校の空調整備につきましては、令和元年度に普通教室のほか、音楽室や図書室などの特別教室や管理諸室にＰＦＩ事業として空調設備を整備しております。その後、学級数が増える場合には、新規に増設する形で整備を行っております。

今年度は、こうした普通教室をはじめとする諸室への整備に加え、理科室や家庭科室などの特別教室２８３教室に空調設備を増設し、児童生徒が通常使用する全ての教室に空調設備の整備を行いました。

こうした空調整備により、教育環境の改善を図っているところではございますが、体育館の空調設備につきましては、複合施設である総合生涯学習プラザのアリーナを使用している萱田南小学校を除きますと、整備されていないという状況となっています。

近年の猛暑の状況なども踏まえると、体育館への空調整備につきましては、教育環境の改善という観点、あるいは災害時には避難所となる体育館の生活環境の改善という観点からも重要なものであるため、進めていく必要があると考えています。

こうしたことから、体育館への空調整備の具体的な取組として、部活動の大会を含め、利用する機会の多い中学校体育館への空調整備に関して、令和６年度の補正予算、９月議会で予算化をいたしまして、設計業務を現在進めております。進捗状況としては、現地調査が完了し、室内機の台数や負荷計算などを進めているところです。今後、工事の予算化、契約等の事務手続、実際の工事を経まして、稼働開始につきましては、令和８年夏の稼働を目指しております。

また、小学校体育館についても、導入手法や財源等を考慮しながら、検討を行っていきたいと考えております。

○服部市長 学校の空調設備について説明がありましたが、ご意見やご質問

はございますか。川嶋委員。

○川嶋委員 児童生徒が通常使用する全ての教室への空調整備を行っているということで大変良いことだと思います。今後、更なる教育環境の改善のため、小学校体育館へのエアコン整備についても進めていただきたいと考えていますが、近隣市の導入状況はどうなっているのか、教えてください。

○教育総務課長 八千代市と同じ葛南教育事務所管内の小中学校の導入状況でございますが、浦安市はリース方式で導入済、船橋市・習志野市は令和7年度までに導入完了、また市川市は学校数が多いということもあって令和10年度までに計画的に導入を進めると伺っております。

○川嶋委員 ありがとうございます。近隣市でも導入が進んできているのですが、八千代市の学校の場合、長寿命化改修など、大規模な事業が続くなかで、小学校体育館については、導入手法や財源などを検討されるとのことで、猛暑も続くなかで、安心安全な学習・生活の場の確保、いつ起こるか分からない災害への対応でもあると思いますので、中学校分に引き続き計画的に整備を進めていただければと思います。

○服部市長 他にございますか。三橋委員。

○三橋委員 空調というのは冷房だけでしょうか。

○教育総務課長 冷房のほうをメインに考えておりますが、設備としては暖房のほうも使用できるものとなっています。

9 議題3 教育D Xに向けた八千代市教育ネットワークシステム環境について

○服部市長 それでは、次の議題に移ります。議題3は「教育D Xに向けた八千代市教育ネットワークシステム環境について」でございます。内容について、教育委員会から説明をお願いします。

○教育センター所長 令和7年9月に新システムへの全面切替えが行われます。このシステム更新を機に、八千代市でも教育D Xを更に推進していきたいと考えております。

まず、八千代市のこれまでのICT教育環境の推進について、確認していきます。平成2年に小中学校のパソコン室に40台のパソコンが整備された

ことからスタートしました。そして、平成30年には全国に先駆け、電子黒板を全教室に整備、3人に1台タブレット端末を整備し、令和3年には全児童生徒1人1台端末環境の整備が行われました。そして、令和7年9月に新システムとなります。

新システムでは、タブレット端末の日常的な持ち帰りが可能となります。さらに、回線速度も現行システムの100倍、具体的に申しますと、大規模校の全ての子供たちが同時に動画を視聴できるようなものとなります。そして、統合型校務支援システムの導入で教職員の働き方が変わります。そして何よりICT活用により、授業が変わります。

写真のほうをご覧ください。この写真は本年度ICT研究指定校として指定した学校の様子です。クラス全員で学ぶ際、自分のペースで学ぶ際、そして友達と一緒に学ぶ際に、ICT機器を非常に有効に活用しております。この研究指定校で使用している学習アプリケーションは、新システムで導入する予定のものです。この新システムでの機能を活用することで、学習者主体の事業が実現され、それが子供たちの学ぶ意欲の向上につながると考えております。

○服部市長 ただいまの件について、委員の皆様から、ご意見やご質問等がありましたらお願いいたします。三橋委員。

○三橋委員 新システムの導入について、八千代市の教職員が効果的に活用するためには、どのようなことが必要でしょうか。

○教育センター所長 八千代市教職員の現状からお話しします。平成30年度より現行システムを導入しました。現行システムを導入するにあたり、研修計画を立て、毎年計画的に研修を行ってまいりました。また、八千代市教職員の勤勉さもあり、令和5年度の文部科学省調査の「教育効果を上げるために、コンピューターやインターネットなどの利用場면을計画して活用することができるか」という質問で自信がないと回答した教職員は1.8%しかおりませんでした。この1.8%の先生方が不安を持っているということでしたので、今年度の夏季研修にICT基礎講座を開設し、改めて基礎的な内容の研修を行いました。70名の先生方が参加し、八千代市システムの基

礎的な内容について改めて学ぶ場となりました。

また、新システムを効果的に活用するために、すでに研修をスタートしています。具体的には、新システムで使用する学習アプリケーションは、先行実施できるようにしてもらい、1月から3月の間に、全校をセンター職員がまわり、学習者主体の授業にどのようにICT機器を活用するかを研修いたしました。なお、5月中に一部機能を先行導入する予定の統合型校務支援システムについても1月から3月の間に、業者のほうが全校をまわり研修を行いました。

既に学校には、来年度に行われる研修予定を配布し、年間計画に位置付けてもらっております。次期システムの機能を十分に活用できるよう全体に対しての研修を行うとともに、本年度行ったように、苦手意識をもつ先生方への支援も繰り返し行っていきたいと考えています。

○三橋委員 新システムを効果的に活用して、子供たちが生き生きと授業に取り組む姿、そして教師の業務の効率化を求めて進めなければならないと強く感じています。導入して終わりではなく、研修の講師や、専門知識のある人材の育成・増員など人的な資源に対しても支援をお願いしたいと思います。

10 議題4 文化財の活用について

○服部市長 それでは、次の議題に移ります。議題4は「文化財の活用について」でございます。内容について、教育委員会から説明をお願いします。

○宮澤文化・スポーツ課主幹 議題4「文化財の活用について」ですが、文化財の保護に当たっては保存と活用の両輪から構成されています。本市には市指定文化財28件、県指定文化財2件、出土した埋蔵文化財7,000箱以上、その他未指定の文化財も数多く存在しています。文化財の保存につきましては、指定文化財については管理に関する費用に対する補助金の交付などを行い、出土文化財については新たに旧阿蘇小学校の空き教室を利用する等して管理がなされており、一定の適正管理ができる状況になってきています。以下、私どもで取り組んでいる文化財の活用の例を2、3紹介させていただきます。阿蘇米本学園での出前授業、遺跡発掘

調査の終了時に行う遺跡見学会，出土遺物の展示会，地域の伝統行事，小
板橋の時平神社でのお祭りの様子などを映像の記録として残しております。
しかしながら，文化財の活用についてはまだまだ十分に活用はされておら
ず，効果的に普及啓発活動がなされているとは言えない状況にあります。
今後，より求められるだろう文化財の活用という問題について，委員の皆
様の貴重なご意見を頂戴できたらと思います。よろしくお願いいたします。

○服部市長 ただいまの件について，委員の皆様から，ご意見やご質問等が
ありましたらお願いいたします。石井委員。

○石井委員 文化財の活用についてとのことですが，現在の文化財の普及啓
発活動の内容を教えてください。

○宮澤文化・スポーツ課主幹 有形の文化財については，郷土博物館にお
ける展示や教育委員会庁舎や栄町公園駐輪場通路での出土遺物の展示，福祉
施設において実際に触れる土器の展示会等を開催したりしています。獅子舞
や神楽といった無形民俗文化財については，地元の学校の協力を得て，児童
生徒に周知用のチラシを配布したりして，より多くの方々に実際に足を運ん
で見に来ていただけるよう配慮しています。また，指定文化財については，
文化財の周知を図るための説明板を設置したり，ホームページにおいて情報
発信したりしています。

○石井委員 文化財の活用に当たっては，小学校や中学校といった教育機関
との連携も重要になってくるかと思いますが，どのようなお考えをお持ちで
すか。

○宮澤文化・スポーツ課主幹 文化財を保護するに当たっては，次世代を担
う子どもたちに普及啓発していくことは，極めて重要なことであると認識し
ています。現在の小学校や中学校の児童生徒の皆さんに対する施策としては，
行事のPRチラシの配布や職員が講師として出向き，授業を行ったりしてい
ます。また，過去には子ども向けの文化財情報誌を作成して，地元小学校に
配布したこともございました。しかしながら，まだまだ学校現場と十分な連
携がなされているとは言い難く，今後はより積極的に学校現場と連携を図り，
先生方の負担にならないよう配慮しながら，文化財を教材として利用できる

よう工夫するなど、検討していきたいと思います。

○服部市長 補足させていただきます。今年1月の高津のハツカビシヤと2月の高津神田のカラスビシヤに行ったのですが、双方とも、地元の小学生が来ていて、いろいろと聞いたら、先生が高津^{ひめ}比咩神社に話を聞きに来たうえで、子供たちを引率して連れてきたとのことでした。先ほど、学校現場と十分な連携がなされていないとの話がありましたが、先生方が地元の文化財について、今盛んに教えてくれている状況がありましたので、補足説明させていただきました。他にございますか。左海委員。

○左海委員 文化財の活用にあたっては、ホームページだけではなく、SNSを通じた情報発信も今後求められると考えますが、八千代市においてはSNSでの文化財情報の発信はなされているのでしょうか。

○宮澤文化・スポーツ課主幹 現状では、SNSを通じた情報発信は行っておりません。近隣市ではSNSを利用し、情報発信を行っている所もございますので、そういった所を参考にしながら、導入に向けて検討していきたいと思います。

○服部市長 他にございますか。川嶋委員。

○川嶋委員 市内には多くの文化財が存在していますが、まだ教育委員会では把握されていない文化財も数多く眠っていることと思います。このような文化財を把握するためにどのような活動をされていますか。

○宮澤文化・スポーツ課主幹 まだ把握できていない文化財については、市広報紙を通じて文化財に関する情報をお持ちの方に対し、情報提供を呼び掛けたりするなどしております。しかしながら、現在の状況では情報提供の依頼が十分であるとは言えないことから、今後は市ホームページ等の媒体を通じ更なる情報提供を呼び掛けるとともに、市の職員が機会を捉え、積極的に情報収集していきたいと考えております。

○服部市長 他にございますか。議題は以上でございますが、「その他」ということで何かありましたら、お願いします。三橋委員。

○三橋委員 給食費についてです。現在、米をはじめとする様々な食材が高騰しているが、次年度以降の給食費についての考えを教えてください。

○宗像保健体育課長 次年度の学校給食費につきましては、今年度、給食費の価格を改定したこともあり、更なる値上げや、保護者に負担を求める等の考えはございません。今後も市として、保護者の負担軽減に努めてまいります。

○三橋委員 昨今の物価高騰については、先行きが不透明な不安もありますが、今後も保護者に負担を求めることなく、市として学校給食費の無償化等をはじめ、保護者の負担軽減に向けて善処してほしいです。

○服部市長 他にございますか。石井委員。

○石井委員 八千代総合運動公園市民体育館についてです。現在、改修工事を行っていると思いますが、進捗状況及び工期などについて教えてください。

○大野文化・スポーツ課長 八千代総合運動公園市民体育館の改修工事につきましては、昨年11月から本格的に、工事に着手しております。現在は内装改修部の撤去工事などを計画どおりに行っており、5月には120tのクローラクレーンを噴水広場に設置して大屋根の改修工事を行う予定です。また、追加工事などが必要となったことから、今市議会において5億123万円の増額補正をいたしました。

内容につきましては、柔道場・剣道場の天井・床など改修範囲の拡大や主体育室の下地補強、音響設備の機器更新、バスケットゴールの仕様変更、噴水の復旧などの工事と3年間の継続事業となることから、令和7年度、令和8年度の材料価格を含む物価や賃金などの変動に伴う価格水準全般の変動に対応するためのインフレスライドになります。そのため、総工事費は、約29億2,442万円となります。

工期につきましても令和8年3月末から9月末に延長となることから、本施設のリニューアルオープンは、令和8年の10月を予定しております。このことにつきましては、八千代市スポーツ協会や4月1日号の広報やちよ、ホームページなどで市民や関係スポーツ団体へ周知をして参ります。

○石井委員 リニューアルして安全安心な体育館になって再開するのはすごい楽しみですけれども、ハードの部分はきれいになって良くなると思うので、それに伴いソフトの部分についても随時リニューアルというか良い方向に

変えてもらえるとありがたいです。その辺は要望としてお願いします。

○服部市長 他にございますか。石井委員。

○石井委員 前回の総合会議の時に、阿蘇米本地区の廃校の利活用について質問しましたが、それから3か月くらいしかたっていないくて大きく変わってはいないと思いますが、何か変化があったら教えてほしいなと思います。

○教育総務課長 旧3校の利活用につきましては、財務部のほうがメインで検討しているところですけれども、その検討に参画しておりますので、私のほうからお答えをさせていただければと思います。

これまで民間活力導入を中心に検討していたところですが、都市計画上の用途地域の利用制限等の課題がございまして、恒久的な利活用には至らないというような状況がこれまでございました。

こうしたこともあり、今年度、旧3校全て恒久的利活用へつなげるという方針でございましたけれども、そこから、まずは旧阿蘇小を対象に、利活用の範囲をこれまでの民間活力の導入に加えて、行政的利用の拡大ということで、当面校舎の一部の利活用を図りながら、今後の恒久的利活用へつなげていくという方向に少し変化してきたというところがございます。

こうしたことから、先ほどの文化財の説明の中でもございましたけれども、校舎の一部を文化財の倉庫として利用を開始いたしました。それから、シルバー人材センターについても倉庫として利用を開始したところでございます。

○石井委員 よく精査して活用してほしいのですが、ずっと空きが続いていると最近、侵入事件があったように悪いことをされる状況が作られると思うので、その辺も考えた上で良い活用をしてほしいなと思います。

そのまま引き続いてもう1点、防犯カメラについてです。来年度の防犯カメラの設置予定について決定事項があれば教えてください。

○教育総務課長 ご指摘のとおり市内小中義務教育学校一部の学校を除いて、防犯カメラ等の整備が進んでないという状況がございまして、不審者の侵入防止対策の強化として、市内の小中学校、義務教育学校に防犯カメラの設置、職員玄関へのモニターつきインターホン、電気錠の設置に向けまして、現在、3月までの予定で実施設計業務を行っているところでございます。

そちらの終了を見まして、来年度補正予算のほうで工事を行っていきたいというふうに考えております。

○服部市長 他にございますか。嶺岸教育長、何かございますか。

○嶺岸教育長 教育行政の長として、メッセージを届けたいという思いの下、意見を述べさせていただきます。今回の議題にもありました教育大綱の「はじめに」の冒頭に書かれている箇所を、少し読ませていただきます。

八千代市では、教育の課題やあるべき姿を共有し、より一層民意を反映した教育行政を推進するため、総合教育会議の場を通じて市長と教育委員会の連携を強化してまいりました。

本日は今、そして未来のカタチについての話合いがされました。たくさんの議題、学校施設の整備、教育D X、文化財、そして給食費、市民体育館の改修、阿蘇米本の跡地活用を含めてですね、このようなことにつきましても、この「はじめに」の最後にあります「八千代市の将来を担う、子供たちが健やかに育ち、一人一人の市民が豊かな人生を送ることができるよう、今後も教育行政を推進してまいります」という誓いという言葉をここに記載しておりますので、今後、市教育委員会としてチーム八千代、そして本庁含めて市長部局として全体のオール八千代、この力を結束して推進してまいりたいと強く考えております。

○服部市長 他にございますか。最後に、事務局から連絡事項がありましたら、お願いします。

○加瀬企画経営課長 議題1でご説明させていただいた「八千代市教育大綱」は完成次第、委員の皆様配布させていただきますのでよろしくお願い致します。事務局からは以上です。

○服部市長 それでは、以上をもちまして、令和6年度第2回八千代市総合教育会議を終了いたします。本日は、ありがとうございました。